

<JAバンク中央アカデミー>
全国研修のご案内 (No.1860)

企業診断実践研修

～ 企業の総合的企業診断、業界特性、事業性評価手法を身に付ける講座 ～

- 取引先に対する総合的企業診断、業界特性、診断手法を学び、かつクラスワークにより実践力を身に付けたい方。
- 信連等の企業融資担当方で一定の融資業務のご経験を有する方のご受講をお奨めします。

○ 日 程 (4日間)

2022年3月1日(火) 13:20 ～ 4日(金) 15:40 (オンライン研修)

○ 開催方法

ウェブ会議システム「Webex Meetings」によるオンライン研修

○ オンライン研修に関する留意事項

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる環境をご準備ください。(スマホでの参加はご遠慮ください)
- ② ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性があることをあらかじめご了承ください。

○ 研修のねらい（こんな時）

信連等が地域金融機関としての役割を発揮していくためには、それぞれの融資担当者が取引先企業の事業内容や成長可能性等を適切に評価し、融資等への対応を行っていくことが重要です。

本研修では、取引先企業の経営実態を総合的に把握、診断するための企業診断手法の基礎的な理論や技法、日常の営業活動を通じた企業の見方にかかるノウハウおよび財務会計、管理会計の知識、業界特性を踏まえた事業性評価や知的資産経営について、講義に加えてケーススタディやクラスワーク等を交え、習得していただくことをねらいとしています。

○ 想定する受講対象者

信連等の企業融資担当職員

（1年以上の企業融資業務経験者（もしくは同等の知識を有する職員））

※財務3級程度の知識保有を目指している方

○ 考え方（研修の骨格）

冒頭で、企業診断のベースとなる①企業経営の診断理論の概要について説明のうえ、順次、②経営者のリーダーシップ、③会計、財務分析手法、④業界特性、⑤資金繰り管理の重要性、⑥事業性評価、⑦知的資産経営等について、ケーススタディを交えつつ、学んでいただきます。

○ 関係者の声

（小菅講師から）

- 金融機関職員の取引先に対する目利き力が求められています。
- 取引先を金融機関の中から見ると、外から見るとは大きな違いがあったことを講師である私も思い出します。
- この違いは、私が銀行員であったときには、経営から取引先を見る意識、知識が不足していたからだと思っています。
- 当講座受講により、基本的な知識をしっかりと身に付けていただき、目利き力強化の一步として活かしてください。

（一昨年アンケートから）

- 企業診断をするにあたり、基礎的な部分から教えていただいたため非常に分かりやすかった。
- 複数のワークがあり、手を動かしながら理解を進められた点が良いと思いました。
- 事例を用いての演習は実務でのイメージをつけやすかったので非常に良かったです。
- 演習が多く実践的で良かった。

○ 研修講師紹介

小菅 章裕 (こすが あきひろ)

<略歴>

あさひ銀行（現りそな銀行）、あずさ監査法人、(株)KPMG FAS 等でのディレクター職等の勤務を経て、リスク管理、事業再生、不正予防で実績を重ねる。平成22年に独立シコスガ・ビジネスコンサルティング株式会社を設立、代表取締役。

中小企業診断士、公認内部監査人（CIA）、特定行政書士、貿易実務検定A級、英検1級等資格多数。

東京都国家戦略特区の「外国人創業人材受入促進事業」の審査員、中小企業診断士受験講座講師、全国の地方銀行、信用金庫、国税、総合商社向け研修講師として活躍中。

○ 研修プログラム（予定）

	セッション名	内 容	講 師
【1日目】 13:00 から接続対応			
13:20	事務連絡開始		
13:30	<開講> ○企業診断とは ○与信判断と企業診断の類似点と相違点 ○総合的診断技術（その1）	・事例企業の紹介－中小企業の総合的経営診断 ・経営は想いと姿勢で成り立つ ・経営は戦略が先か組織が先か ・マーケティング戦略 ・ミニ演習	・小菅講師
17:00	（終了）		
【2日目】 9:00 から接続対応			
9:30	○総合的診断技術（その2）	・経営は経営者次第 ・業務の運営管理（オペレーション）	・小菅講師
12 13	○総合的診断技術（その3）	・財務諸表の基礎 ・財務分析 ・ミニ演習	
17:00	（終了）		
【3日目】 9:00 から接続対応			
9:30	○管理会計	・利益計画 ・損益分岐点分析と目標売上高 ・演習：損益分岐点分析と目標売上高	・小菅講師
12:00			

13:00	○業界特性の理解 ○業界特性を踏まえた企業の総合診断	・建設業－専門工事 ・機械製造業 ・飲食業 ・小売業－スーパーマーケット ・ミニ演習 ・発表	
17:00	(終了)		
【4日目】 9:00 から接続対応			
9:30	○知的資産経営	・知的資産経営とは ・小規模・中小企業にとってのメリット、金融機関にとってのメリット ・リレバン用知的資産報告書 ・リレバン用知的資産報告書の事例	・小菅講師
12:00			
13:00	○事例企業に対するリレバン用知的資産報告書の作成 ○まとめ－質疑応答	・ミニ演習 ・発表	
15			
	(15:40 終了)		

○ 募集人員

定員 30名

- ※ 応募人数が大幅に定員を上回った場合は、受講をお断り・調整する場合がありますので、予めご承知おきください。
- ※ 応募人数が10名を下回った場合は、開催を中止させていただくことがあります。
- ※ 正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。

○ 参加費用（予定）（消費税込）

	金額	備考
受講料	48,180円	教材費を含みます。
宿泊代	—	—
食事代	—	—
合計	48,180円	

○ オンライン研修の受講端末について

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる環境をご準備ください。(スマホでの参加はご遠慮ください)
- ② ウェブ会議システム上でのグループワークを予定しています。極力、受講者毎に1端末で受講してください。また、同じ会場で複数の端末を使用する場合は、マイク付きイヤホンを使用するなどハウリング防止対策を講じてください。
- ③ 通信環境の良い場所で受講してください。通信速度は以下のサイトで測定できます。

(参考) USEN のスピードテストサイト⇒<https://speedtest.gate02.ne.jp/>

上記サイトの判定結果のうち「ビデオ会議」が「快適」だと比較的安定します。

※ 農林中央金庫が配布した iPad では、上記サイトにアクセスできません。ドコモ回線(4G)を利用しているスマホ等を利用して測定してください。

○ 申込みの方法

1月28日(金)までに以下の方法でお申込みください。

お申込み	申込方法
信農連・1JA県JA	「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。
農林中金本支店	N-Style により農林中金系統人材開発部へお申込みください。

以 上

【本件にかかる照会先】(テレワーク実施中につき、極力メールで照会ください)
(株)農林中金アカデミー 研修企画部 全国研修担当 山口・伊藤・安達
メール : kensyu@nc-academy.co.jp
電 話 : 03-3217-3420